

胃がんの手術を受けられた方へ ～術後経過観察手帳～

(術後補助化学療法なし)



高知県立幡多けんみん病院

かかりつけ医・幡多けんみん病院受診時には
この冊子を忘れずにお持ちください。

お名前

生年月日 大正・昭和・平成 年 月 日

身長 cm 体重 術前 kg 退院時 kg

手術病院

TEL

ID

担当医

手術日 平成 年 月 日

術式

進行度

かかりつけ医療機関（1）

医師名

TEL

かかりつけ医療機関（2）

医師名

TEL

既往歴および現在治療中の病気

アレルギー（薬、食べ物等）

内服薬（お薬手帳がある時は記入不要）





はじめに

幡多けんみん病院で胃癌の手術を受けられた患者様へ

退院後は5年間手術の後遺症や再発の有無など、体の調子を観察させていただきます。

この経過観察は原則として地域のかかりつけ医と幡多けんみん病院で連携して行うことを考えております。

病状が落ち着いているときの投薬や日常の診療はかかりつけ医で行い、必要時には幡多けんみん病院を受診させていただきます。ちょっとした体調の変化や異常があればまずかかりつけ医にご相談下さい。

夜間・休日などかかりつけ医を受診できない場合は幡多けんみん病院の外科当直医が対応しますので、

病院代表(0880-66-2222)

まで連絡下さい。

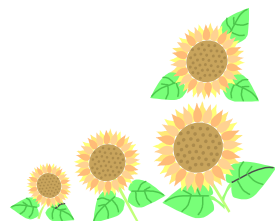
2ヶ所の通院は大変と感じられるかもしれませんが、このような連携をとることは患者様の日ごろの状態をかかりつけ医で把握することで、異常の早期発見に繋がるとともに、当院を受診していただいた際の待ち時間の短縮にもなります。ご理解いただき、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。





もくじ

- 🔔 退院後の日常生活 …………… 4
- 🔔 胃切除後の後遺症 …………… 6
- 🔔 退院後の食生活 …………… 11
- 🔔 退院後もこれだけは忘れずに… 13
- 🔔 胃がん術後連携パス…………… 15
- 🔔 メモ…………… 35
- 🔔 幡多けんみん病院の相談窓口… 36





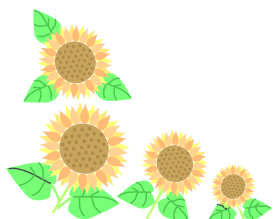
退院後の日常生活

🔔 退院後の生活について

胃手術後の後遺症をよく理解していただき、食事の摂り方に注意することが必要です。また退院後定期的な診察と検査が必要ですので、忘れずに受診して下さい。回復の時期や程度には個人差もあり一概には言えませんが、手術前と同様の生活に戻ることができます。徐々に活動範囲を広げることで自信がついてきます。仕事への復帰・テニスやゴルフなどのスポーツ・海外旅行など制限はありません。

🔔 社会復帰に向けて

社会復帰が可能となる時期は、年齢や体力、社会的状況、仕事内容、手術の術式などにより異なります。退院後の仕事内容が主にデスクワークであれば術後1ヶ月程度で、腹筋をよく使う運動や仕事であれば術後2～3ヶ月くらいを目処に社会復帰が可能と考えます。





胃がん手術後の日常生活で 気をつけていただきたいこと

胃がん手術後の後遺症について、
以下のような種類があります。

- ・ダンピング症候群
- ・逆流性食道炎
- ・腸閉塞（ちょうへいそく）
- ・貧血
- ・骨粗鬆症
（こつそしょうしょう）
- ・胃手術後胆石症
- ・小胃症状

それぞれについて次のページから
解説いたします。

胃手術後の後遺症①

～ダンピング症候群～

胃を切除すると、いままで胃の中で攪拌（かくはん）されて少しずつ腸に流れていたものが、一度に急に腸へ流れ込む状態になります。そのために起こる不快な症状がダンピング症候群です。

【症状】

・ 早期ダンピング症候群

食後30分以内に発汗、めまい、脈拍数の増加などの全身症状と吐き気、おなかの張り、下痢などの消化器症状があります。

・ 後期ダンピング症候群

食後2～3時間に頭痛、発汗、脈拍数の増加、めまい、脱力感などが出現し時に気を失うこともあります。

【治療法】

・ 早期ダンピング症候群

安静により数分～数十分で改善します。手術後の時間経過や食事の工夫で軽快することが多いですが、治まらない場合は薬による治療が必要となりますので医師に相談して下さい。

・ 後期ダンピング症候群

糖分の補給が必要です。あめ、チョコレートなど甘いものを食べるか飲むかして下さい。病院を受診されますとブドウ糖液の静脈注射をする場合があります。予防には食後2時間ごろに何かおやつを食べることが有効です。

胃手術後の後遺症②

～逆流性食道炎～

残った胃あるいは腸の内容物が食道へ逆流し、食道粘膜が障害を受けて起こります。

【症状】

胸やけ、食後のしみるような胸痛、苦いもの(腸液)や酸っぱいもの(胃液)が口のほうへ上がってくるなどです。

【治療法】

夜間の逆流が多い人は上半身を20度くらいに高くして寝るのが良いとされています。症状によってさまざまな薬(粘膜保護剤、制酸剤、酵素阻害薬など)による治療が必要な場合がありますので、上記症状がある場合は医師に相談して下さい。



胃手術後の後遺症③

～腸閉塞～

手術したあとおなかの中で腸と腸がくっついたり、腸とおなかの壁がくっつくことが起こります。

これはおなかの中の傷が治る過程で起こる反応で、手術後の癒着と言われます。ただ癒着しているだけなら問題ありませんが、癒着のため腸がねじれたり押さえつけられたりするとその部分で腸が詰まってしまい、便もおならもでなくなってしまいます。これが腸閉塞です。

【症状】

主な症状は吐き気、嘔吐、腹部のはり、腹痛、排便・おならの停止などです。時間の経過により腸の血流がなくなり壊死(腸管の細胞が死んで回復しなくなる)したり、腸に穴が開いたりして症状が悪化して大変危険な状態になることがあります。腸閉塞を疑う症状がありましたら必ず医師の診察を受けて下さい。



【治療法】

多くの場合食事や水分を摂らないで腸を休ませることで自然に治ります。絶飲食の間は入院のうえ点滴が必要になります。自然に治らない場合は、胃管やイレウス管を鼻から胃・小腸に留置し、腸管に貯留した内容液を引く処置や癒着をはがしたり、痛んだ腸を切除する手術が必要となります。

胃手術後の後遺症④

～貧血～

胃の切除後は鉄分やビタミンB12の吸収が悪くなります。そのため鉄分不足による鉄欠乏性貧血、ビタミンB12欠乏による巨赤芽球性貧血が起こることがあります。定期的な血液検査が必要となります。

・鉄欠乏性貧血

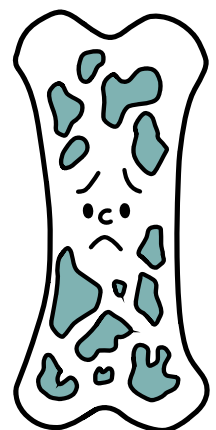
手術後数ヶ月から出現する可能性があります。鉄剤の内服による補充療法を行うことがあります。

・巨赤芽球性貧血

もともと体内にはかなりの量のビタミンB12が蓄積されており、不足するまでの間は発症しません。しかし手術後2年以上経つと、蓄えがなくなるため貧血が起きやすくなります。治療にはビタミンB12の補充が必要ですが、口から摂るだけでは吸収が悪く、静脈注射が必要となることがあります。

～骨粗鬆症～

胃の切除後カルシウムの吸収が悪くなり、骨のカルシウムが減って骨が脆くなる可能性があります。骨折することもあるので、日頃からカルシウムの補給を意識した食事をしましょう。レントゲン撮影による骨のカルシウム濃度(骨塩量)の測定が骨粗しょう症の判定に有効です。



胃手術後の後遺症⑤

～胃手術後胆石症～

胃の手術時、とくにリンパ節を併せて切除した場合には胆嚢に連絡している神経が切れてしまいます。そのため胆嚢の動きが悪くなり、後で胆嚢内に結石ができたり、胆嚢炎を起こすことがあります。

【症状】

右上腹部痛、発熱、吐き気などです。

【治療法】

手術による胆嚢摘出が必要となることがあります。

～小胃症状～

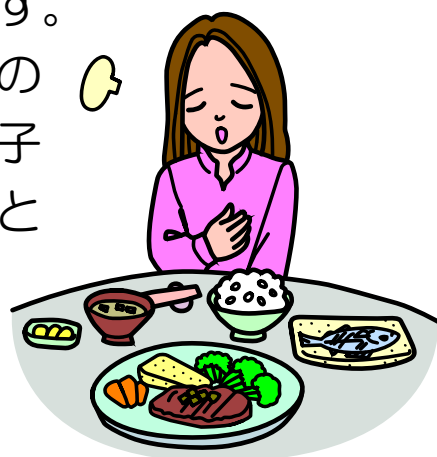
手術により胃が小さくなったりなくなったりするために起こるすべての症状のことをいいます。

【症状】

少ししか食事が摂れない、すぐにおなかがいっぱいになるといった症状が多く見られます。

【対処法】

術後の状態に順応することが大切です。食事の摂り方に注意して下さい。一回の食事量を把握し、何を食べたときに調子が良かった、悪かったかを記録することをお勧めします。

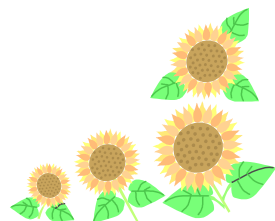




退院後の食生活

食生活の注意

1. 1回の食事量は無理せず少なめにしましょう。
2. たくさん食べられないときは間食を摂るようにしましょう。
3. よく噛んでゆっくり食べましょう。
4. 食べ過ぎないように気をつけましょう。
5. 食事時間を規則的にしましょう。
6. アルコールの摂取は医師の許可がでてからにしましょう。
7. カルシウム、鉄分、ビタミンが不足しないようにしましょう。
 - ・カルシウム：牛乳・ヨーグルト・チーズなど
 - ・ビタミンD：卵・肉・魚・干し椎茸など
 - ・鉄分：レバー・鶏卵・大豆製品・肉など
 - ・ビタミンC：緑黄色野菜・果物など
8. 低血糖対策として外出時には糖分を含んだ甘いもの(あめやチョコレート)を用意しましょう。





胃切除後の食品の目安

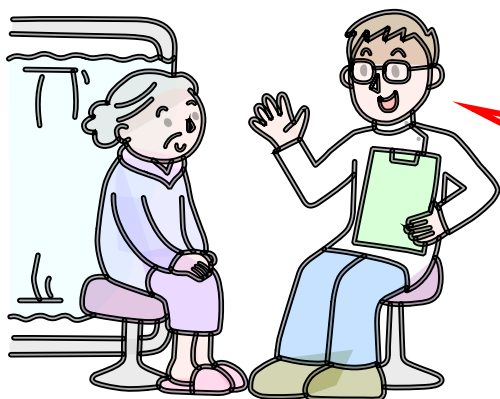
	お勧めの食べ物	食品	控えたい食べ物
たんぱく質	皮なし鶏肉、脂肪のない牛肉、ささみ、豚肉、レバー	肉	油の多い料理(カツ、ビーフステーキ) 脂肪の多い肉 (ばら肉、ハム、ベーコン)
	あじ、かれい、すすき、さけ、たら、かき、ひらめなど	魚	貝類、いか、たこ、すじこ、かまぼこ、干物、佃煮、塩辛など
	鶏卵、うずら卵	卵	
	豆腐、やわらかい煮豆、ひきわり納豆、きなこ	豆	大豆、枝豆など
	牛乳、ヨーグルト、チーズなど	乳	
糖質	おかゆ、軟飯、うどん、パン、マカロニなど	穀類	玄米、赤飯、玄米パン 油を多く使った料理 (ラーメン、焼きそば)
	じゃがいも、さといも、長いもなど	いも	繊維の多いサツマイモ、こんにゃく、しらたきなど
	缶詰、りんご、バナナ、ももなど	果物	繊維が多く酸味の強いもの パイナップル、かんきつ類、干し果物
	ビスケット、カステラ、ゼリーなど	菓子	揚げ菓子、辛いせんべい、豆菓子など
油脂	植物油、バター、マーガリン、生クリームなど	油脂	ラード、油を多く使う料理 (てんぷら、フライなど)
ビタミン	やわらかく煮た野菜 (かぶ、かぼちゃ、大根、白菜、なす、カリフラワー、など) 梅干	野菜	繊維の多い野菜 (ごぼう、たけのこ、ねぎ、レンコン、ぜんまい、蕨、きのこなど) 香りの強い野菜 (にら、にんにくなど) かたい漬物 (たくあん、つぼ漬けなど)
		海藻	こんぶ、のり、ひじき、わかめなど



退院後もこれだけは忘れずに！

🔔 定期的な診察や検査に行きましょう

術後**5年**を目処に、定期的な診察や検査を行います。診察や検査の間隔は、手術後の状態によって異なりますから、医師の指示通り、決められた日に診察や検査を受けるようにしてください。なお、定期検査は胃がんを対象としているものです。他の病気全てが分かるものではありません。

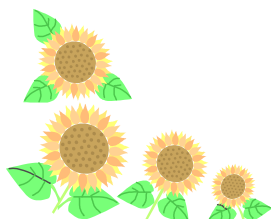
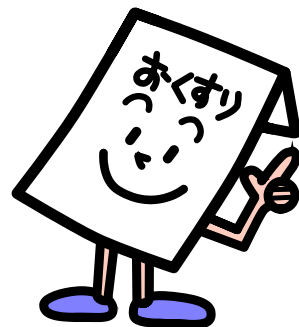


定期的な診
察や検査
を！

🔔 指示された薬は忘れずに服用しましょう

病院で処方された薬は、消化薬や化学療法剤で、手術後の状態を安定させるためや手術の治療効果を高めるために必要なものです。薬を服用するように医師から指示された場合には、指示された通りに忘れずに正しく服用しましょう。

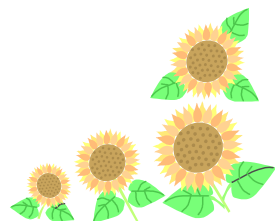
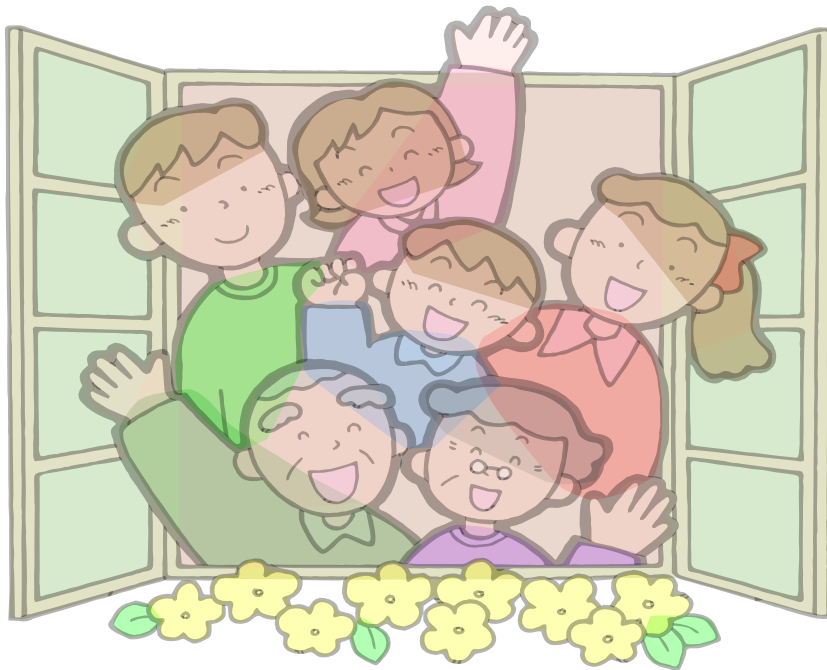
薬を飲んで副作用や気になることがあれば、医師または看護師にご相談ください。



いつでもご相談ください

安心して治療や検査を続けていくために、家族の方、そして医師や看護師と共にこの病気と向きあう気持ちが大切です。

まだまだ不安や悩みがあると思いますが、おひとりで抱え込まず、いつでもご相談ください。少しでもお力になれるよう、関わらせていただきたいと思います。

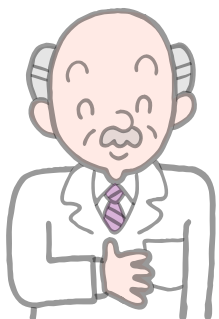


胃がん術後連携パス(1～6ヶ月)



○：必須項目 △：必要時に行います

(術後)			幡多けんみん 病院	かかりつけ医 幡多けんみん 病院	幡多けんみん 病院
			1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月
			月 日	月 日	月 日
診察	問診	食欲	○	○	○
		腹部症状			
	排便				
	体重				
	視触診	腹部理学所見			
一般的内科的診察					
採血	血算・生化学		△	△	○
	CEA・CA19-9		○		○
検査	胸部レントゲンあるいはCT検査				
	腹部超音波あるいはCT検査				
	上部内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己 検診	体重				
	腹部の症状(はりや痛み)はないか				
	便通の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	口内炎はないか				
	手足の皮膚や爪に異常はないか				

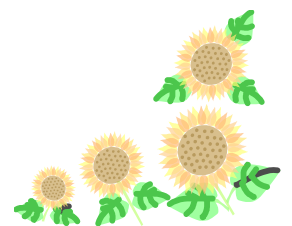


気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	幡多けんみん 病院
4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月
毎月受診	毎月受診	月 日
○	○	○
△	△	○
		○
		○
		○
△	△	△

～メモ～



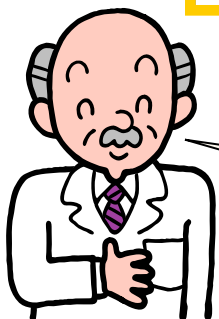
胃がん術後連携パス(7ヶ月～1年)



○：必須項目

△：必要時に行います

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月
			月 日	月 日	月 日
診察	問診	食欲			
		腹部症状			
		排便			
	体重		○	○	○
	視触診	腹部理学所見			
一般的内科的診察					
採血	血算・生化学				○
	CEA・CA19-9				○
検査	胸部レントゲンあるいはCT検査				
	腹部超音波あるいはCT検査				
	上部内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己 検診	体重				
	腹部の症状(はりや痛み)はないか				
	便通の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	口内炎はないか				
	そのほか気になるところはないか				

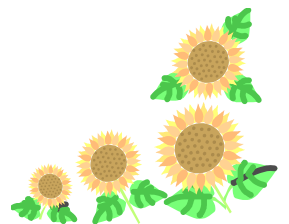


気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	幡多けんみん病院
10ヶ月	11ヶ月	1年
月 日	月 日	月 日
○	○	○
		○
		○
		○(CT)
		○(CT)
		○
△	△	△

～メモ～

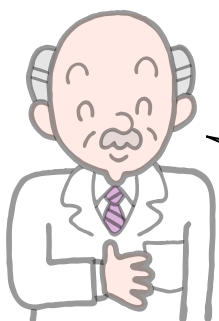


胃がん術後連携パス(1年1~6ヶ月)



○：必須項目 △：必要時に行います

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			1年1ヶ月	1年2ヶ月	1年3ヶ月
			適宜受診		月 日
診察	問診	食欲	○	○	○
		腹部症状			
	排便				
	体重				
視触診	腹部理学所見				
	一般的内科的診察				
採血	血算・生化学		△	△	○
	CEA・CA19-9				○
検査	胸部レントゲンあるいはCT検査				
	腹部超音波あるいはCT検査				
	上部内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己 検診	体重				
	腹部の症状(はりや痛み)はないか				
	便通の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	口内炎はないか				
	そのほか気になるところはないか				

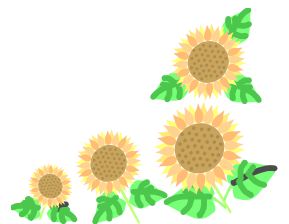


気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	幡多けんみん 病院
1年4ヶ月	1年5ヶ月	1年6ヶ月
適宜受診		月 日
○	○	○
△	△	○
		○
		○
		○
△	△	△

～メモ～



胃がん術後連携パス(1年7ヶ月～2年)



○：必須項目 △：必要時に行います

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			1年7ヶ月	1年8ヶ月	1年9ヶ月
			適宜受診		月 日
診察	問診	食欲			
		腹部症状			
		排便			
	体重		○	○	○
視触診	腹部理学所見				
	一般的内科的診察				
採血	血算・生化学		△	△	○
	CEA・CA19-9				○
検査	胸部レントゲンあるいはCT検査				
	腹部超音波あるいはCT検査				
	上部内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己 検診	体重				
	腹部の症状(はりや痛み)はないか				
	便通の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	口内炎はないか				
	そのほか気になるところはないか				

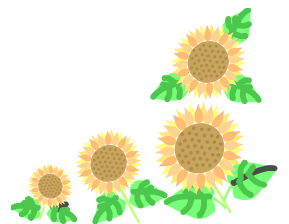


気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	幡多けんみん病院
1年10ヶ月	1年11ヶ月	2年
適宜受診		月 日
○	○	○
△	△	○
		○
		○(CT)
		○(CT)
		○
△	△	△

～メモ～

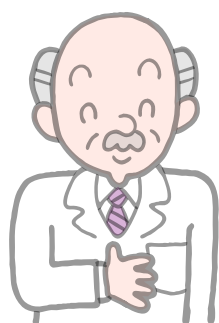


胃がん術後連携パス(2年1～6ヶ月)



○：必須項目 △：必要時に行います

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医			
			(術後)			2年1ヶ月	2年2ヶ月	2年3ヶ月
						適宜受診	月	日
診察	問診	食欲	○	○	○			
		腹部症状						
	排便							
	体重							
視触診	腹部理学所見							
	一般的内科的診察							
採血	血算・生化学		△	△	○			
	CEA・CA19-9				○			
検査	胸部レントゲンあるいはCT検査							
	腹部超音波あるいはCT検査							
	上部内視鏡検査							
投薬	一般薬		△	△	△			
自己 検診	体重							
	腹部の症状(はりや痛み)はないか							
	便通の異常はないか							
	吐き気・嘔吐はないか							
	全身倦怠感はないか							
	口内炎はないか							
	そのほか気になるところはないか							

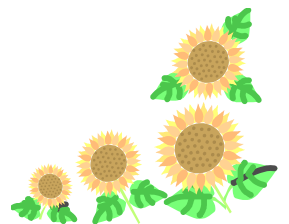


気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	幡多けんみん 病院
2年4ヶ月	2年5ヶ月	2年6ヶ月
適宜受診		月 日
○	○	○
△	△	○
		○
		○
		○
△	△	△

～メモ～



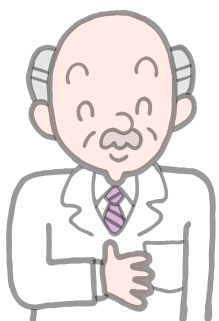
胃がん術後連携パス(2年7ヶ月～3年)

○：必須項目

△：必要時に行います



		(術後)	かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			2年7ヶ月	2年8ヶ月	2年9ヶ月
			適宜受診		月 日
診察	問診	食欲			
		腹部症状			
		排便			
	体重		○	○	○
視触診	腹部理学所見				
	一般的内科的診察				
採血	血算・生化学	△	△	○	
	CEA・CA19-9			○	
検査	胸部レントゲンあるいはCT検査				
	腹部超音波あるいはCT検査				
	上部内視鏡検査				
投薬	一般薬	△	△	△	
自己 検診	体重				
	腹部の症状(はりや痛み)はないか				
	便通の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	口内炎はないか				
	そのほか気になるところはないか				

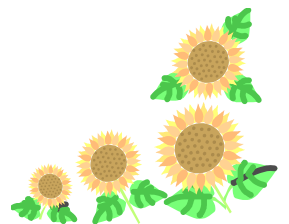


気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	幡多けんみん病院
2年10ヶ月	2年11ヶ月	3年
適宜受診		月 日
○	○	○
△	△	○
		○
		○(CT)
		○(CT)
		○
△	△	△

～メモ～

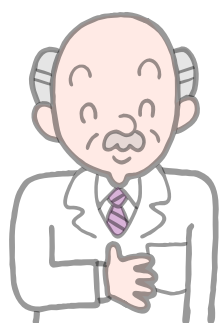


胃がん術後連携パス(3年1~6ヶ月)



○：必須項目 △：必要時に行います

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医			
			3年1ヶ月	3年2ヶ月	3年3ヶ月			
			適宜受診		月 日			
診察	問診	食欲	○	○	○			
		腹部症状						
排便								
体重								
診察	視触診	腹部理学所見	○	○	○			
		一般的内科的診察						
採血	血算・生化学					△	△	○
	CEA・CA19-9							○
検査	胸部レントゲンあるいはCT検査							
	腹部超音波あるいはCT検査							
	上部内視鏡検査							
投薬	一般薬		△	△	△			
自己 検診	体重							
	腹部の症状(はりや痛み)はないか							
	便通の異常はないか							
	吐き気・嘔吐はないか							
	全身倦怠感はないか							
	口内炎はないか							
	そのほか気になるところはないか							

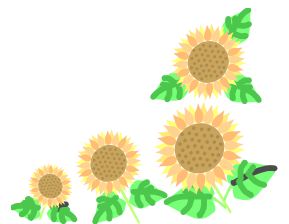


気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	幡多けんみん 病院
3年4ヶ月	3年5ヶ月	3年6ヶ月
適宜受診		月 日
○	○	○
△	△	○
		○
		○
		○
△	△	△

～メモ～

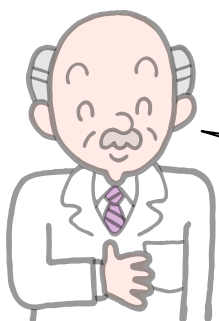


胃がん術後連携パス(3年7ヶ月~4年)



○：必須項目 △：必要時に行います

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			3年7ヶ月	3年8ヶ月	3年9ヶ月
			適宜受診		月 日
診察	問診	食欲	○	○	○
		腹部症状			
	排便				
	体重				
視触診	腹部理学所見				
	一般的内科的診察				
採血	血算・生化学		△	△	○
	CEA・CA19-9				○
検査	胸部レントゲンあるいはCT検査				
	腹部超音波あるいはCT検査				
	上部内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己 検診	体重				
	腹部の症状(はりや痛み)はないか				
	便通の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	口内炎はないか				
	そのほか気になるところはないか				

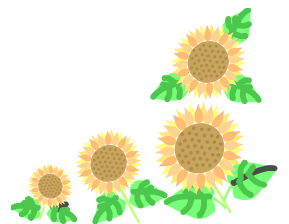


気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	幡多けんみん 病院
3年10ヶ月	3年11ヶ月	4年
適宜受診		月 日
○	○	○
△	△	○ ○
		○(CT)
		○(CT)
		○
△	△	△

~メモ~

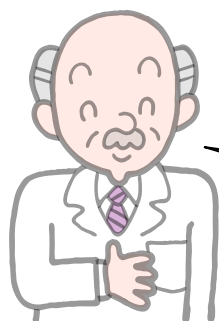


胃がん術後連携パス(4年1～6ヶ月)



○：必須項目 △：必要時に行います

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			4年1ヶ月	4年2ヶ月	4年3ヶ月
			適宜受診		月 日
診察	問診	食欲			
		腹部症状			
	排便				
	体重	○	○	○	
視触診	腹部理学所見				
	一般的内科的診察				
採血	血算・生化学	△	△	△	
	CEA・CA19-9				
検査	胸部レントゲンあるいはCT検査				
	腹部超音波あるいはCT検査				
	上部内視鏡検査				
投薬	一般薬	△	△	△	
自己 検診	体重				
	腹部の症状(はりや痛み)はないか				
	便通の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	口内炎はないか				
	そのほか気になるところはないか				

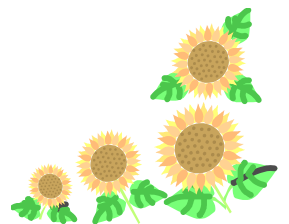


気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	幡多けんみん 病院
4年4ヶ月	4年5ヶ月	4年6ヶ月
適宜受診		月 日
○	○	○
△	△	○
		○
		○
		○
△	△	△

～メモ～

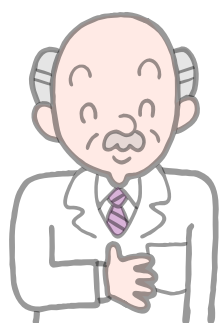


胃がん術後連携パス(4年7ヶ月～5年)



○：必須項目 △：必要時に行います

			かかりつけ医	かかりつけ医	かかりつけ医
			4年7ヶ月	4年8ヶ月	4年9ヶ月
			適宜受診		月 日
診察	問診	食欲	○	○	○
		腹部症状			
		排便			
	体重				
視触診	腹部理学所見 一般的内科的診察				
採血	血算・生化学		△	△	△
	CEA・CA19-9				
検査	胸部レントゲンあるいはCT検査				
	腹部超音波あるいはCT検査				
	上部内視鏡検査				
投薬	一般薬		△	△	△
自己 検診	体重				
	腹部の症状(はりや痛み)はないか				
	便通の異常はないか				
	吐き気・嘔吐はないか				
	全身倦怠感はないか				
	口内炎はないか				
	そのほか気になるところはないか				

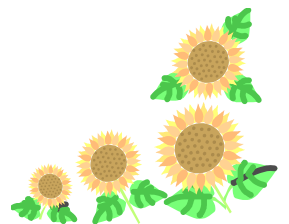



気になる項目をチェックし、医師に相談しましょう



かかりつけ医	かかりつけ医	幡多けんみん 病院
4年10ヶ月	4年11ヶ月	5年
適宜受診		月 日
○	○	○
△	△	○
		○
		○(CT)
		○(CT)
		○
△	△	△

～メモ～





★定期受診は5年目まで
★定期受診日以外でも
必要があれば受診

～メモ～

.....



幡多けんみん病院の相談窓口のご案内

医療相談窓口

患者さんが病院に対する安心感と信頼感を持って療養に専念していただけるように医療相談窓口で相談をお受けしています。また、がんに関する相談もお受けしております。

医療相談室

病気を抱えて生活することの不安や悩みに関する相談
医療保険、年金、介護サービスなどについての相談
転院や退院後の生活についての相談
医療費などの経済的な問題についての相談
最寄りの地域の医療機関に関する情報提供

電話：0880-66-2222（代表）

時間：平日8:30～17:15

（土・日曜日、祝祭日はお休みです）

予約外受診

必要があれば、予約外診療も受け付けています。
受診の際は、当院外科外来までお問い合わせください。

夜間・休日などの対応

緊急を要する場合で、休日や夜間等
かかりつけ医を受診できないときは、
幡多けんみん病院までご連絡ください。



電話番号：0880-66-2222(代表)



あなたのお名前

さん

かかりつけ医

電話

幡多けんみん病院 外科 主治医

電話 0880-66-2222 (代表)

平成22年9月